# 白川風土記

越後之部
刈羽郡

刈羽郡

六

ル 4
317
6

呂 門號 317 巻 6

# 白川風土記巻之二十

越後國之八部之六

刈羽郡鯖石庄久野木郷

## 加納村

柏崎陣屋ヨリ卯辰ノ方行程二里十八丁ニアリ村長サ東西一丁廾南北廾一丁余戸數百十一軒家並向脊均シカラス四至東ハ御料所善根村ヘ八丁廾西ハ南下村ヘ一里余南ハ平板村ヘ七丁余北ハ安田村ヘ七丁余イツレモ地界入交リ方明ナラス往古ノ領主不詳貞治年間上杉右近将

監憲宗越后國一統ヲ領セシヨリ代々ノ傳領ナ
リシカ景勝慶長三年奥州会津ニ封ヲ移サレシ
時越后國ヲ堀秀治ニ賜テ当村モ春日山ノ直領
ナリシト云慶長十五年ヨリ越后少将忠輝卿領
元和二年ヨリ牧野駿河守領同六年ヨリ松平伊
豫守領寛永元年ヨリ松平越后守領天和元年ヨ
リ御料所貞享三年ヨリ稲葉丹後守領元禄十四
年ヨリ戸田能登守領正徳元年ヨリ当領トナル

鯖石川

村ノ南ノ方五丁斗ニアリ水源ハ黒姫山鯖石谷
ヨリ出流末恵田村ニテ海水ニ入

堰二ヶ所

一ヶ所ハ村ヨリ南ノ方四丁余ニアリ安田村南
條村当村ノ養水ナリ一ヶ所ハ南ノ方五丁余ニ
有テ御料所善根村当村ノ養水ナリ共ニ鯖石川
ヲ堰普請ハ養水持合ノ村々ヨリ願ヘ所也

八所社 社地十五歩 農夫治兵衛持

村ノ西一丁斗ニアリ祭九月九日ナリ
社 九尺ニ六尺
鳥居 高サ九尺巾六尺

石動社 社地口八歩　農夫 善兵衛持
村内ニアリ 祭ハ九月九日
社 二間ニ九尺
諏訪社 社地一反歩　同 作兵衛持
村ノ西十八丁斗ニアリ 祭ハ七月廿七日
社 二間三尺ニ二間
石鳥居 高九尺五寸巾六尺
石動社 社地一反歩　同 新三郎持
村ノ西一丁斗ニアリ 祭三月九日ナリ
一 社 二間四方

石鳥居 高サ一丈巾七尺
山王社 社地一反歩　農夫 傳五左衛門持
村ノ西十八丁斗ニアリ 祭ハ三月廿一日ナリ
社 二間四方
白山社 社地二畝歩　別当 清瀧寺
村ノ西一丁余ニアリ 祭九月十九日ナリ
社 九尺ニ六尺
観音堂　農夫 長右エ門持
村ノ西十八丁斗ニアリ 縁日毎月十八日
堂 四間ニ三間 三尺本尊千手観音木佛立像長

ケ一尺五寸

清滝寺　境内東西卅間 南北二十五間

村内ニアリ真言宗ナリ小星山阿弥陀院ト云養老年間泰澄ノ開基ナリシカ永享年中回禄シテ文明十七年マテ五十年余中絶セシヲ同十八年弘清阿闍梨再建セシヨリ弘清ヲ中興ノ開山トス凡千余年ノ精舎ナリ本寺ハ京師報恩院ナリ

本堂九間ニ十一間本尊阿弥陀如来木仏座像長ケ三尺一寸脇士観音勢至木仏立像共ニ長ケ二尺二寸行基ノ作ト云傳フ

庫裡　五間ニ九間

当寺ノ什物虎ノ巻ト唱ハ秘書并錫杖アリ是ハ廷尉源義経乃讒者ニ鎌倉ノ勘気ヲ蒙リ奥州下向ノ時当山ニ暫ク忍テ武運長久祈祷ヲ頼シ其施物トシテ虎之巻并弁慶カ錫杖ヲ授ケシト云傳テ当寺ノ宝物トシ虎之巻ハ極秘書タリトテ住持一代ニ一度巻ノ封ノ侭ニテ戴キ納メ置ト云又毘沙門ノ像一躰安置セリ上杉謙信ノ守本尊ニテ快恩ト云僧ノ代ニ寄附アリシト云

薬師堂　九尺ニ二間本尊木仏立像長ケ一尺九

寸行基ノ作ト云

光賢寺 境内東西十五間南北二十間

村ノ西十八丁計ニアリ浄土真宗雲山ト号ス
往昔ハ同国蒲原郡大崎ニアリシカ天正年間回
禄ノ災ニ罹テ後専入ト云僧ノ住セシ時当所ニ
知音ノ多キニ因テ当村ヘ寺ヲ移セシト云本寺
ハ同国頸城郡高田常敬寺ナリ

本堂七間ニ九間本尊阿弥陀如来木仏立像長
サ二尺一寸

庫裡 五間ニ十間

古城蹟

村ノ西ノ方十間計ニアリ毛利丹後守ノ一族ノ
居城セシト云フ何人ナルニヤ年代モ詳ナラス

農夫 六太夫

農夫六太夫ハ篤実ニテ家族睦シク農事ヲ励ミ
貢ニ期ヲ違ヘス一村ノ諭シニモナリケルユヘ
糺シノ上天明七未年相応ノ褒賞ヲ与フ

免除地

八所社 石動社 二社 諏訪社 山王社

白山社 観音堂 清滝寺 光賢寺

刈羽郡鯖石庄久野木郷

男枚村

柏崎陣屋ヨリ卯辰ノ方二里十八丁ニアリ村長ケ東西一丁計南北六丁ケ戸数五十七軒向脊ニ下ニアラス四至東ハ御料所善根村ヘ七丁ケ西ハ久米村ヘ十丁計南宮平村ヘ七丁ケ北ハ加納村ヘ七丁余ハ境入交分明ニ記シカタシ領主ノ沿革加納村ニ同シ

堰一ケ所

村ノ南十丁五十間御料所石曽根村ト地内ニア

リ鯖石川ヲ堰留三十五間ニ杁土俵ヲ以テ造リ八
御料所善根村当領宮平村ノ地内ヲ挽テ当村ノ
田所ニ灌リ

神明宮 社地一畝十八歩 農夫 八右エ門持
村ノ西二丁斗ニアリ祭三月廿七日
社ハ小祠ナリ

諏訪社 社地一畝二十歩 同 勘右エ門持
村ノ西二丁斗ニアリ祭三月廿七日
社ハ小祠ナリ

熊野社 社地九歩
村ノ西二丁斗ニアリ祭三月廿七日
社ハ小祠ナリ

薬師堂 境内一畝二歩 農夫 八右エ門持
村ノ西五丁斗丘ノ頭ニ立峠ニアリ縁日四月八
日
堂ハ今廃ス仮ニ小サキ草堂ヲ建テ本尊ヲ安置
ス本尊木佛立像長サ八寸春蔵ノ作ト云ヒ伝フ

十王堂 境内九歩 村支配
村ノ内ニアリ縁日正月十六日
堂ハ二間ニ三間 十王共ニ木佛座像長サ一尺

観音堂 境内一畝二歩 農夫義兵衛持

村ノ内ニアリ縁日正月十八日

堂小堂ナリ本尊石佛ニ躰共ニ立像長ケ一尺五寸

周廣院 境内東西二十五間 南北十五間

村ノ北一丁斗ニアリ禅宗ナリ開基ハ同郡北條ノ古城主毛利大萬助周廣春道ト云僧ニ帰依シテ一寺ヲ建立シ則春道ヲ住職トナシ泉福山周廣院ト号ス今ニ大萬助周廣ノ位牌ヲ安置ス法名ヲ周廣院殿六山智道大居士ト云春道始メ北條村ノ普廣寺ノ住職ナリケレハ其因ニテ普廣寺ヲ当山ノ本寺トス 按ニ毛利大万助周廣ハ北条ノ城主トアレトモ北条ノ城主毛利十二代ノ内ニ大万助周廣ト号セシ人北条村専称寺ノ過去帳ニ見ヘス四代目毛利大門輔ト云ハアレト氏ハ人ハ丹後守高廣ト云シナリ北条村普廣寺ノ鎮守雷体権現ハ毛利大万助ノ霊ナリ是ハ北条ノ毛利氏ノ為ニ害セラレシト云此大万助ノ事詳ニ知リカタシ雷体権現ノ此神ヲ祀ル処ノ誤ト見合スヘシ

客殿九間三尺ニ六間三尺萱葺本尊阿弥陀如来木佛坐像長ケ一尺八寸運慶ノ作ニテ周廣ノ守本尊ト云脇士観音勢至共ニ木佛坐像長ケ一尺二寸

庫裡 六間三尺ニ三間萱葺

免除地

神明宮 諏訪社 熊野社 薬師堂

観音堂 十王堂 周広院

刈羽郡鯖石庄久野木郷

宮平村桜端 岩野

柏崎陣屋ヨリ卯辰ノ方二里十八丁ニアリ村長
サ東西二丁斗南北八丁斗戸数三十軒向脊ヒト
ムカラス四至東ハ御料所善根村ヘ八丁西ハ山
深リワヽキテ近辺ニ村里ナシ南ハ御料所石曽
根村ヘ七丁計北ハ与板村ヘ七丁何レモ地境入
交ヘ詳ナラス領主ノ沿革ハ加納村ニ同シ当村ハ
溜井堰モナリ山沢ヨリ出ル処ノ水ヲ用テ耕作ス

黒姫社 社地五反九畝二十二歩　農夫　彦七持

村東端ニアリ祭ハ九月十九日

社二間ニ九尺神躰ハ木ノ立像長ケ七寸

山王社 社地一反三畝二歩　同　政右エ門持

村ノ西一丁斗ニアリ祭ハ三月廿一日

社小祠ナリ

地蔵堂 境外一畝十二歩　同　文吉持

村内ニアリ縁日毎月廿四日

堂二間三尺ニ三間本尊木仏立像長ケ一尺八寸

阿弥陀堂 境内一反四畝廿歩　農夫　市兵衛持

村ノ西端ニアリ定レル縁日ナシ

堂二間三尺ニ三間本尊木仏立像長ケ一尺九寸

宝泉寺 境内東西五間 南北二十五間

村ノ西一丁斗ニアリ曹洞宗ニテ黒姫山ト云開基ハ文安年間足利将軍ノ時領主秋野立番頭一宇ヲ造立シ菩提所トスト云其時ハ臨済宗ナリシカ応仁ノ乱ヨリ暫ク無住トナリ年経テ後元和年間善根村ノ浄廣寺ノ住職天岩ト云僧此寺

ニ住持セシヨリ曹洞宗トナリ浄廣寺ノ末山ト
ナリシト云

客殿　六間三尺ニ九間　三尺本尊千手観音木佛
立像長サ五寸五分行基ノ作ト云是則秋野玄蕃
頭ノ守本尊ヲ納シト云脇士不動毘沙門共ニ木
佛立像長サ五寸又開基秋野玄蕃頭ノ位牌ヲ安
置ス法号ヲ宝泉慈法大居士ト云

庫裡　四間三尺ニ八間
　免除地

黒姫山　山王社　地蔵堂　阿弥陀堂

宝泉寺

端村
　岩野

本村ヨリ南ノ方十五丁許ニアリ村長サ東西二
十五間南北一丁許戸数九軒向脊ヒトシカラス

弥彦社（社地二反二畝十三歩）　農夫市兵衛持
村ノ北端ニアリ祭ハ八月十五日ナリ

社　小祠ナリ
　免除地

刈羽郡鯖石庄久野木郷　十九日

赤近村

柏崎陣屋ヨリ卯辰ノ方三里余ニアリ村長廿東西壱丁三十間廿南北二丁三十間廿戸数三十四軒向背ヒトシカラス四至東ハ御料所山横沢村ヘ十里西ハ御料所石曽根村ヘ三丁廿南ハ与板村ヘ七丁廿北ハ御料所善根村ヘ四丁廿地界イツレモ入交不分明領主次第ハ加納村ニ同シ

鯖石川

村ノ西ニアリ巾三十五間廿魚沼郡妻有郷上田

弥彦社

郷ヘ往還ノ舩渡アリ村役ニテ往来ノ人ヲワタ
ス水源流末ノ事ハ萩島村山川ノ条ニ出ス

堰一ヶ所

村ノ南十三丁余ニアリ鏑石川ノ流ヲアケテ御
料所石曽根村山室村ノ地用水ナリ堰ハ高サ
七尺巾三十五間許ニ杭ヲ打林ヲ枕ニシテ造レ
堰ナリ此養水ニテ届カサル所ハ山沢ノ出水ヲ
用テ田所ニソヽク

地神社 社地三畝歩 農夫 平兵衛持

村ノ東十五間許ニアリ祭リ九月十九日

社小祠ナリ

十二社 社地一畝十八歩 農夫 太右エ門持

村ノ北三十間許ニアリ祭リ九月十九日

社ノ小祠ナリ

十王堂 境内十六歩 弥左エ門持

村ノ内ニアリ定ヒル縁日十ヒ

堂二間ニ九尺十王木佛坐像丈ニ長ケ一尺

専福寺 境内東西廿間 南北十四間

村ノ南端ニアリ浄土真宗ナリ至徳山ト云同国
頸城郡高田本誓寺ノ末院ナリ開基ハ加賀国石

恵

川郡ノ人ニテ春竜ト云僧ナリ蓮如越前国榊田
郡細呂御吉崎ニ在留ノ時師弟ノ契約ヲナシ宗
旨得遍シテ後文明三卯年当国ニ下リ当郡石曽
根村ニ一寺ヲ建立シテ浄念寺ト云（今ニ石曽根村ニ五反余ノ除地アリト云）後故有テ専福寺ト改ム天正十八寅年
当村ニ寺ヲ移シ今文化元子年マテ三百三十四
年ノ霊場ナリ
客殿七間ニ十一間萱葺本尊阿弥陀如来木佛
立像長ケ二尺三寸外ニ木佛一躰恵心ノ作ト云
傳レトモ何佛ト云事不詳

庫裡七間ニ十二間萱葺
埼頭
圓妙寺
免除地
地神社　十二社　十王堂　専福寺

刈羽郡鯖石庄高柳郷

岡田村 枝村 端 白倉 桐沢

柏崎陣屋ヨリ辰巳ノ方六里ニアリ村長サ東西三丁斗南北四丁斗戸数八十二軒向脊ヒトレカラス四至東ハ与板領大沢村ヘ三十丁西ハ黒姫山南ハ与板領岡野町村ヘ二十丁北ハ御料所石曽根村ノ端村小清水ヘ廿五丁イヅレモ地境入交分明ナラス往古ノ領主詳ナラス貞治年間ヨリ上杉家領慶長三年景勝ノ代ニ奥州会津ニ封ゼ移サレシ後モ亦領主詳ナラス寛永元年ヨリ

松平越后守領元和元年ヨリ御料所貞享三年ヨリ稲葉丹後守領元禄十四年ヨリ戸田能登守領正徳元年ヨリ当領トナル

鯖石川

村ノ内ヲ流ル巾二十五間斗東ハ荻ノ島村ニ同シ

オシ沢川

村ノ内ヲ流ル小川ナリ水源ハ黒姫山ヨリ出テ村ノ南ニテ鯖石川ニ合ス

犬ニ可ハ橋

村ノ内ニアリ長サ五間巾五間ノ土橋ニテオシ沢川ニ架ス

草堰

村ノ南十丁斗与板領岡野町村ニテ鯖石川ノ流ヲ堰高サ五尺巾二十間斗此養水ヲ以テ耕土八町余ニソヽリ其余ノ養水ハ山沢ヨリ出ル処ノ流ヲ用ユ

十二社 社地一畝二十六歩 御料所石曽根村 社家 式部大夫持

村ノ西三十間斗ニアリ祭九月十九日

社
二間四方神躰石像長丁一尺五寸
鳥居 石ニテ高サ九尺巾七尺
稲荷社 社地二十歩 御料所石曽根村 社家 式部太夫持
村ノ南端ニアリ祭ハ毎年二月初午ノ日ナリ
社 小祠ナリ
鳥居 石ニテ高サ六尺五寸巾五尺
八幡宮 社地一畝十二歩 同所 同上
村ノ北二丁三十間斗ニアリ祭八月十五日
社 小祠ナリ

鳥居 石ニテ高サ六尺五寸巾五尺
地蔵堂 境内一畝二十一歩 同所 同上
村ノ北端ニアリ縁日正月廿四日
堂 二間三尺ニ二間 本尊木仏坐像長丁一尺二
寸
十王堂 境内一畝十二歩 同所 同上
村ノ西ニアリ縁日五月十六日
堂 二間四方 十王共ニ木仏坐像長丁一尺五寸
金剛童子堂 境内一畝歩

御料所 石曽根村

式部大夫持

村ノ南二丁斗ニアリ縁日三月十日

堂 小堂ナリ

大乗院 境内東西十間南北八間

村ノ西三十間斗ニアリ同國三島郡両村ノ修験
蓮生院ト云者ノ法弟大乗院ト云僧享保五年当
村ニ来リ当院ヲ開基ス本山派ノ修験ニテ則チ
三島郡両村蓮生院末院ナリ

居庵 四間ニ三間 本尊不動明王木佛立像長ケ
一尺

免除地

十二社 稲荷社 八幡宮

十王堂 金剛童子堂 地蔵堂

端村

白倉

本村ノ西一里ニアリ東西三十間斗南北一丁斗
戸数十六軒向脊ヒトヒカラス
十二社 社地十四歩 同所 同上

村ノ西端ニアリ祭九月十九日
社九尺ニ二間
免除地
十二社

桐沢

本村ノ東二丁斗ニアリ村長サ東西一丁斗南北
一千三十間斗戸数三十七軒向脊ヒトヒカラス
神明宮 社地一反四歩　御料所石畳根村　式部大夫持
村ノ南端ニアリ祭リ三月十二日

社 小祠ナリ
諏訪社 社地一反四歩　同所 同 上
村ノ東三十間斗ニアリ祭ノ七月二十七日
社三間ニ二間神躰木像二躰アリ共ニ長ケ一
尺三寸
薬師堂 境内一畝十五歩　同所 同 上
村ノ南三十間斗ニアリ縁日四月八日
堂二間四方本尊木仏長ケ一尺二寸
免除地

神明宮諏訪社　薬師堂

刈羽郡鯖石庄高柳郷

漆島村

柏崎陣屋ヨリ辰巳ノ方六里廿六丁ニアリ村長サ東西二丁南北五十間戸数三十一軒向脊ヒトシカラス四至東ハ橡ヶ原村ヘ廿五丁西ハ黒姫山并男山南ハ荻島村ヘ十丁北ハ与板領高尾村ヘ十五丁地堺入交リイツレモ分明ナラス領主ノ次第ハ岡田村ニ同シ

鯖石川

村ノ南ヨリ北ニ流ル巾十二間斗水源流末ノ事

ハ秋ノ島村ニ向ヒ

嗽沢川

村ノ南ニアリ巾三間斗水源ハ字嗽沢ト云所ヨリ出ヒ小川ノ名トス流末ハ村ノ北ニテ鯖石川ニ合ス此川ノ流ヲ村内一ノ養水トス

梶田澤川

村ノ南ニアリ巾二間斗水源ハ字梶田沢ト云所ヨリ出ヘ因テ川ノ名トス流末ハ村ノ北ニテ鯖石川ニ合ス

十社権現 社地東西三間南北二間

村ノ内ニアリ祭リ九月十九日

社 二間四方

免除地

十社権現社

刈羽郡鯖石庄高柳郷

荻島村

柏崎陣屋ヨリ辰巳ノ方七里ニアリ村長サ東西三丁半南北四丁半戸数三十二軒向脊ヒトシカラス四至東ハ栃ヶ原村ヘ二十五丁西ハ黒姫山禁男山南ハ門出村ヘ十五丁北ハ漆島村ヘ十丁何レモ地所入交詳ナラス領主ノ次第岡田村ニ同シ

鯖石川

村ノ南ヨリ北ニ流ヘ巾十五間計水源御料所石

里村地内水穴河内ヨリ出テ又御料所田麦村ヨリ出テ水ト合シテ錆石川トナリ流末ハ悪田村ニテ海水ニ入ル

井堤

養水ハ栃ケ原村ノ流末又ハ山谷ヨリ出テ流レヲ用ユ

松尾権現社 社地四間余四方 村支配

村ノ艮ノ方九十間斗ニアリ祭正月六日九月十九日年ニ両度ナリ

社二間三尺ニ二間

木佛没本

釈迦堂 境内東西十五間南北二十間 柏崎町本妙寺持

村ノ西二丁斗ニアリ縁日毎月十五日

堂三間ニ二間本尊木佛座像長ケ一尺一寸

観音堂 境内二畝二十歩 村支配

村ノ西三丁斗ニアリ縁日毎月十七日

堂二間三尺四方本尊木佛立像長二尺三寸

免除地

松尾権現社 釈迦堂 観音堂

刈羽郡鯖石庄高柳郷

橡ヶ原村枝村 端 川碊 後谷

柏崎陣屋ヨリ辰巳ノ方七里ニアリ村長サ東西
四丁計南北五丁計戸数七十八軒向脊ニトヽシカ
ラス四至東ハ与板領山中村ヘロ丁西ハ荻島村
ヘ二十五丁南ハ御料所頸城郡桐山村ヘ三十丁
北ハ与板領岡野町村ヘ一里地堺イワレモ入交
リ分明ナラス領主ノ次第ハ岡田村ニ同シ当村
ハ信濃上野ヘノ往還ニテ頸城刈羽魚沼三郡ノ
口留番所ヲ居置リ是ハ上杉家ノ領セシ時ヨリ

但氏曰ハ充ヨリ八年テ二十七誤リアルベシ又十四才時ノ下関文アルニ似タリ此姿ヲ見ルハ決ハ景虎カ為景ノ為所ヲ憎ンヘ体世之ヲ憎処者ハ宇佐美定行セ介スベテ原ト文ノマヽ

置シト云此往来ヲ鯖石街道ト云

高札場一ケ所　村ノ内庄屋ノ前ニアリ官ヨリ令セラルヽ掟條目ヲ掲ク　按ルニ新井白石カ藩翰譜ニ上杉家譜並ニ宇佐美定祐カ説ヲ引テ輝虎ノ毋賜ヒカリケレハ父為景ニ逐レテ八才ノ時ヨリ金津新兵エト云郎等ト共ニ橡尾ト云所ニ隠レ居テ九年ヲ経テ十四ノ時父ノ為景カ主君上杉顕定ヲ失ヒ已カ子六郎ヲ上杉ノ世継トセシ事ヲ憤リ上杉譜代ノ士ト心ヲ通シイカニモシテ上杉家ヲ起サハヤト思ヒシ下畧トアレ氏北越太平記ヲ始メ上杉ノ家ノ事書タル物ニハ逆臣昭田常陸介其子黒田和泉守二男金津伊豆守カ為ニ又為景ノ二男平蔵景康其次太平次景房討レシ井景布ハ二ノ九ノ番士小島勘左エ門ト庄六助当香ニ居令セ校数ヲ引放レ其下ヘ景虎ヲ隠シ夜ニ入春日山林泉寺ヘ落シマイラス逆徒黒田金津等曾テ之ヲ知ス（林泉寺ハ文永年中建立長尾重景ノ菩提所ナリ）林泉寺住主天室景虎ヲ隠スト折リ栃尾ノ浄安寺ノ僧門察林泉ニアリ諸僧ノ評議ヲ聞テ進ミ出テ曰僅ニ一寺ノ兵ヲ以テ大敵ヲ防ニヿ難カルヘシ遠ニ景虎ヲ栃尾ヘ御供申彼地ニ赴ナ本庄美作守慶秀ヲ頼ミ本意ヲ達セラレンニハ不如ト云衆僧之ヲ聞テ尤トス同シ密ニ夜陰ニマキレ景虎ヲ守護シ栃尾ヘ下向ス本庄慶秀奉迎門察西堂カ忠義ヲ感シ我宅ニ入奉ヘ世人之ヲ不知景虎ハ暫リ本庄カ宅ニテ世間ノ躰ヲ窺ニ玉フト見ヘタリ又栃ケ原村ニテ景虎ノ事ヲ聞ニ其據ナシサレハ藩翰譜ノ註ニ書タル処ハ誤シルニヤ又栃尾ト云所ハ古志郡ノ内ニアリト云又景虎ヲ先トニトセシ條モ太イニ異ナリ何レカ是ナラン

井堰

養水ハ谷々ヨリ出ル処ノ流ヲ用フ

諏訪社　社地四畝二十歩　村支配

村ノ西五十間計ニアリ祭ハ七月二十七日
社二間四方
大風社 社地二畝二十歩 村支配
村ノ西一丁計ニアリ定リタル祭日ナシ
社三間四方神躰鬼子母神木ノ立像長ケ一尺
二寸
地蔵堂 境内五畝歩 農夫徳右エ門持
村ノ西一丁計ニアリ縁日正月十六日
堂四間ニ三間本尊木佛立像長ケ一尺五寸
不動堂 境内一畝十二歩 同 市左エ門持

村ノ内ニアリ
堂三間四方本尊木佛立像長ケ二尺五寸行基
ノ作ト云
免除地
諏訪社 大爪社 地蔵堂 不動堂
端村
三川磯
本村ノ戌亥二十丁計ニアリ村長サ東西五十間
計南北一丁計戸数八軒向背ヒトシカラス

観音堂 境内二畝歩 農夫 傳右エ門持
村ノ西十間斗ニアリ縁日三月十八日
堂 三間四方本尊正観音勢至二躰共ニ長ケ一
尺二寸行基ノ作ト云傳フ

免除地

観音堂

後谷

本村ノ午未ノ方二十五丁斗ニアリ 村長サ東西
一丁斗南北五十間斗戸数十四軒向脊ヒトヒカ
ラス

地神社 社地一畝八歩 村支配
村ノ内ニアリ祭九月十四日
社 二間四方

諏訪社 社地一畝六歩 同上
村ノ内ニアリ祭九月十四日
社 二間四方

免除地
地神社
諏訪社

# 白川風土記巻之二十一

## 越後國之部之七

### 刈羽郡原田庄曽地郷

#### 正明寺村

柏崎陣屋ヨリ丑ノ方一里十八丁余ニアリ村長サ東西三十間南北三丁戸數四十一軒其内僅ニ三軒当領ノ民家ナリ四至東ハ曽地新田村ヘ十六丁西ハ与板領荒濱村ヘ十八丁南ハ下大新田村ヘ八丁計北ハ安西徳太郎知行所下高町村ヘ一丁余イツレモ地界入交リ詳ニ記シカタシ何

レノ北開發セシト云事詳ナラス貞治年間上杉
憲栄越後国ヲ領セシヨリ代々上杉家ノ領慶長
三年奥州会津ニ封ヲウツサレシ後堀秀治ノ領
トナリ慶長十五年ヨリ越後少将忠輝卿領元和
二年ヨリ酒井左エ門尉領同六年ヨリ松平伊豫
守領寛永元年ヨリ松平越後守領天和元年ヨリ
御料所貞享三年ヨリ稲葉丹後守領元禄十四年
ヨリ戸田能登守領正徳元年ヨリ当領トナル当
村ハ柏崎ヨリ長岡ヘノ往還ナリ村ノ北ニ砂山
有テ冬十月比ヨリ春三月比マテ北山ノ砂ヲ吹
立テ又海濱ノ砂ヲ吹立ヘ事甚シケレハ人家ヲ
埋ミ或ハ往来ノ人ニ砂ヲ吹掛テ往返ヲ成カタ
ケレハ近郷ノ村々ヨリ砂除ヲ設ク長サ五十間
斗ニ薮簀ニテ垣ヲ結タルモノナリ当国海辺ノ
村々ニハ所々ニアリ当村ニ限リタルヘ物ニハア
ラス

高札場一ケ所 庄屋家ノ前ニアリ
官ヨリ令セラル、掟條目ヲ掲ク

砂川

村ノ内ヲ流ル巾三間斗水源ハ御料所刈羽村ヨ

板鎖割町村安西恒太郎知行所下高畑村右三ケ
村持ノ砂山ヨリ出ツ流末ハ安藤内蔵介知行所
長崎新田地内ニテ大塚川ニ合ス

橋二ケ所

二ケ所共ニ村ノ内ニアリ長サ四間巾一間三尺
ノ板橋ニテ砂川ニ架ス

堰一ケ所

村ヨリ卯ノ方一丁斗ニアリ巾四間砂川ノ流ヲ
堰テスヘテ当村ノ養水トス

不動堂 境内東西六間 南北六間三尺
村ノ内ニアリ縁日三月廿八日ナリ
堂 三間四方本尊木仏坐像長八寸

刈羽郡原田庄曽地郷

井ノ岡村

柏崎陣屋ヨリ丑寅ノ方二里十八丁余ニアリ村長サ東西三丁余南北二丁余戸数五十四軒向脊ヒトシカラス四至東ハ三島郡与板領大坪村ヘ五丁廿地界迄二丁西ハ御料所刈羽村ヘ十丁余地界マテ四丁余南ハ大塚村ヘ五丁地界入交リ北ハ椎谷領五日市村ヘ二丁地界入交リ領主ノ次印ハ正明寺村ニ同シ村外ニ古志郡長岡ヘノ街道アリ

高札場一ヶ所　庄屋ニ居宅ノ前ニアリ
昔ヨリ令セラレシ掟條目ヲ掲リ

北野川
村ヨリ戌亥ノ方二十間余ニアル　処ノ小川ナリ

大溜
村居ノ南際ニアリ長サ百七十間余巾七十間余

十六反溜
村ヨリ辰ノ方二丁ニアリ長五十間巾三十間

荻堰
村ヨリ戌亥ノ方三十間ニアリ　高サ六尺巾三間
北野川ノ流ヲセク

橋一ヶ所
村続キ子ノ方ニアリ長四間巾五尺作場道ニ架ス板橋ナリ

郷蔵一ヶ所
村ノ内ニアリ長サ四間半横三間半年貢米ヲ納メ置キ翌年三月ニ恩田村ノ蔵所ニ運送ス

石動社　社地東西六間南北十間　村支配
村ヨリ酉ノ方一丁計ニアリ社ニ祭レテ十二
飯綱社　社地東西十間南北十間　同上

村ノ西ノ方ニアリ社今廃セリ

道祖神社 社地東西二間南北三間　村支配

村ノ内ニアリ社今廃セリ

諏訪社 社地東西三間南北三間　同上

村ノ内ニアリ社今廃セリ

観音堂 境内東西六間南北九間　別当常楽寺

村ヨリ西ノ方一丁ニアリ当国三十三番札所ノ内六番ニアリ縁日九月十八日ナリ堂二間三尺ニ三間二尺本尊木仏立像長サ一尺行基ノ作ナリト云傳フ

薬師堂 境内四間四方　村支配

地蔵堂 境内東西七間南北三間　同上

二ヶ所共ニ村ノ中ニアリ堂今廃セリ

願浄寺 境内東西十八間南北十九間

村内ニアリ浄土眞宗山ヲ眞輪山ト云フ京師東本願寺ノ末山ナリ開基ハ渡辺宮内ト申者ニテ教如上人ノ弟子ニナリ法名ヲ浄心ト名リ慶長十一年弟子教如ノ寿像並祖師聖人ノ眞筆名号ヲ賜ヒ寺号免許ヲ得タリ

本堂十間ニ十間三尺萱葺本尊阿弥陀息ク

作ト云傳フ

庫裡 五間ニ十一間 萱葺

塔頭 浄宝寺

免除地

石動社 飯縄社 道祖神社 諏訪社

観音堂 地蔵堂 薬師堂 願浄寺

刈羽郡原田庄曽地郷

大塚村 枝村端村 土尻

柏崎陣屋ヨリ丑寅ノ方二里十八丁余ニアリ村長サ東西五丁南北三丁戸数五十三軒白脊同しナラス四至東ハ与板領赤田村ヘ五丁午西ハ御料所刈羽村ヘ六丁余南ハ与板領割町村ヘ三丁北ハ井岡村ヘ五丁計イツレモ地界入交リ分明ナラス領主ノ沿革正明寺村ニ同し 三島郡与板領割町村ト云村一村居屋敷不残当村ノ地ニテ此代トシテ年々米八石ツヽヲ得ルナリ

居屋敷

大塚川

村居ノ戌ノ方ニアリ水源ハ別山十日市ヨリ出末ハ恩田村ニテ海ヘ入ル

大水堰

村ノ戌ノ方大塚川ヲセキ大堰巾十間高二間小堰巾高サ共ニ二間普請ハ三島郡千秋領剣野村新屋敷村ト力ヲ合セ作ル

土橋

村ノ内ニアリ古志郡長岡ヘノ街道大塚川ニ架ル長サ十間巾九尺普請ハ郡中ヨリ人夫出ニ費ス

用ハ領主ヨリ給ス

郷蔵一ケ所

村ノ内ニアリ長サ八間巾四間収納米ヲ入置キ翌年三月ニ至リ恩田村ノ蔵所ニ津出ス

白山社 社地東西九間三尺南北十七間 村支配

村居ノ北ニ傍リ鎮守トシテ祭ハ三月九日也

社六尺ニ五尺

鳥居高サ八尺巾六尺五寸

諏訪社 社地東西十三間南北十間 同上

村居ノ卯ノ方ニアリ

社石ノ小祠ナリ　村支配

十二神社　社地東西五間三尺南北四間

村居ノ申ノ方ニアリ

社ニ石ノ小祠ナリ

道祖神社　社地東西八間南北四間三尺　同上

村居ノ申ノ方ニアリ

社石ノ小祠ナリ

若宮社　社地東西十五間南北九間　同上

村居ノ子ノ方ニアリ社ナシ

地蔵堂　境内東西二間南北六間　同上

村居ノ申ノ方ニアリ

堂七尺五寸ニ六尺五寸

十王堂　境内東西九間三尺南北六間三尺　同上

村ノ内ニアリ

堂二間ニ九尺

十楽寺　境内東西十七間南北十二間

村ノ北端ニアリ真言宗ナリ醫王山薬師院ト云

同郡寺尾村善照ノ末山ナリ何レノ比ノ開基ト

云フ詳ナラス

客殿六間ニ八間萱葺本尊薬師如来　行基ノ作

ト言傳フ
庫裡　三間ニ五間萱葺
　免除地
白山社　諏訪社　十二神社　道祖神社
若宮社　地蔵堂　十王堂　十楽寺
　端村
　　土丸
本村ヨリ未ノ方二丁ニアリ村長サ東西一丁南
北二丁戸数二十二軒向脊同しカラス

刈羽郡原田庄曽地郷
　曽地村　枝端村　笹小屋
柏崎陣屋ヨリ丑寅ノ方二里斗ニアリ村長サ東
西三十一丁南北二丁余戸数百廿三軒向脊均し
カラス四至東ハ長鳥村ヘ一里余西ハ曽地新田
村ヘ十丁余南ハ吉井村ヘ五丁余北ハ与板領飯
塚村ヘ五丁余イツレモ地所入交リ地界分明ニ
訳しカタし領主ノ次第正明寺村ニ同し
　堰七ヶ所
字梨木堰ハ村ヨリ午未ノ方一丁斗ニアリ字駒

越堰ハ村ヨリ卯辰ノ方十丁計ニアリ二ヶ所共
ニ与板領花田村当村ノ養水ニテ普請ノ費用ハ
領主ヨリ給ス字文太堰ハ村ノ西端ニアリ高サ
二尺巾四尺長サ六間字小田ノ入堰ハ村ヨリ寅
卯ノ方十二丁計ニアリ字北吉堰ハ村内ニアリ
長サ二間字水ナシ堰ハ村ノ戌ノ方ノ端ニアリ
長サ一間三尺字一丁橋堰ハ村ノ西端ニアリ長
サ八尺イツレモ小沢ヨリ出ル細江ヲ堰キ村ノ
養水トス

郷蔵 一ヶ所

村ノ子丑ノ方三十間計ニアリ当村ハ初冬ヨリ
雪深ケレハ僅ニ二里計ノ路ナレモ柏崎ニ貢米
ヲ出ス事難リ又雪降サル年ハ路ノ中程ニ砂山
有テ此山ノ所ニ至リ吹立 当国ノ海辺初冬ヨリ春二月ノ比マテハ日和ヨキハ稀ナリ
道路凌キカタケレハ年ノ内ニ此蔵ニ
納テ春三月ニ至テ悪田村ノ蔵所ニ納ム 前ニ入所ノ[illegible] 井岡大塚西村ノ郷蔵ヨリ悪田村ニ出ス事ハ皆此村ト同シ事ナリ

六社明神社 社地東西十間南北四間 社家 多々筑前

村居ノ亥子ノ方ニアリ是ヲ多々神社ト云神像
ハ秘シテ社家トイヘトモ拝ス事不能今本社ニ併

像七躰ヲ鎮座アルト云ヘル杵ノ神ト云フ詳カナ
ラス社家筑前ノ云ヘヘ此ハ式内ノ神社ト云ヘ
ル延喜帳ニ三島郡ニ多岐神社ト云モノ有テ多
々神社ト唱ハモノ不見疑ラクハ多岐ヲ多々ト
誤リ傳ヘモノ欤当社鎮座大同元戊年藤原朝臣
入道淨眼ノ此人不詳勧請ニテ文化元子年マテ九
百九十九年ニナル祭ハ八月十五日ナリ
本社 五尺五寸三七尺五寸銅ノ九枚中ニ神像ア
リ詳ナラス 此余松石部神社ノ条ニ載ス ハモノハヒトシキモノナリ
拝殿 三間三尺ニ三間

随身 長二尺五寸
高麗犬 四座
当社棟札ノ写左ニ記ス
六社明神
多々神社
奉勧請 大同元年 大旦那 入道淨玄
奉造立永正十四年
此棟札ニ依テ考レハ淨眼ノ勧請ト云者ハ
誤レル事不可疑永正年間大旦那淨玄再
ヒ造立セシ物
ト見ヘタリ
若宮稲荷社 社地東西七間 南北六間
村支配

村居ノ辰ノ方ニアリ所ノ者之ヲ諏訪稲荷ト云
如何ナル謂ニヤ　前ノ若宮稲荷ト云モ世ニ聞ヘ
サヘ神号ナリ二社共ニヨヘ所
アルニヤ
疑トシ
社　石ノ小祠ナリ
鳥居　高サ五尺五寸　田四尺
諏訪社　社地東西七間南北三間　村支配
村ノ内ニアリ　社ナシ
小王社　社地東西十間南北十四間　別当宝泉寺
村ノ内ニアリ
社二尺四方

十王堂　境内東西八間南北六間　村支配
村居ノ子丑ノ端ニアリ
堂二間ニ九尺　十王共ニ長ケ一尺六分
観音堂　境内東西七間南北六間　同上
村居ノ辰巳ノ端ニアリ
堂三間ニ二間三尺　本尊長ケ七寸五分　行
基ノ作ト云
薬師堂　境内東西十六間南北七間　同上
村居ノ艮ノ端ニアリ
堂三間三尺ニ二間三尺　本尊長ケ一尺三寸　行

基ノ作ト云フ
阿弥陀堂 境内東西八間南北四間　村支配
村居ノ子丑ノ端ニアリ
堂三間三尺ニ二間本尊長ケ一尺二寸七分行
基ノ作ト云
十王堂 境内東西三間南北八間　同上
村ノ卯辰ノ端ニアリ
堂三間ニ二間十王共ニ長ケ一尺三寸六分
宝泉寺 境内東西廿間南北十二間
村内ニ下リ祥雲山東岩院ト云真言宗ナリ本寺

ハ同郡滝谷村ノ宝蔵寺ナリ延長二申年ノ建立
ト言傳レトモ何人ノ開基ト云事不詳快尊ト云僧
ヲ中興ノ開山トス
本堂 九間ニ六間本尊阿弥陀如来木佛座像長
ケ三尺六寸脇士廣目天多聞天共ニ木佛立像長
ケ三尺四寸五分
毘沙門 天木佛立像長ケ一尺四寸一分春日ノ作
ト云傳フ
地蔵菩薩木佛坐像長ケ一尺一寸八分運慶ノ作
ト云傳フ

庫裡　十一間ニ四間

浄土寺　境内東西十九間南北二十間

村居ノ西外ノ端ニアリ禪宗ナリ山ヲ栅窪ト云元明天皇ノ御祈願所ニテ和銅元申年建立ト云モ不詳日本紀ヲ考ルニ和銅二年己酉三月五日壬戌以左大弁臣巨勢麻呂為鎮東将軍赴陸奥民部大輔佐伯石湯為征狄将軍赴越後内藏頭紀諸人為副トアリ可シトハ此時石湯諸人等ニ勅シテ建立有シニヤ疑ハシ亦此号ヲ栅窪ト云モ元明帝ヲ栅窪宮ト申セシ故ヲ以テ山号トスト云フモ疑ハシ初ハ何宗ト云事モ不詳数百年ヲ経テ後宝鑑近鉄ト云僧再建セシヨリ禪宗ト成テ同郡下原村善光寺ノ末山ナリ善光寺ノ僧午開ナリ以テ中興ノ開山トス

本堂　八間ニ七間本尊薬師如来木仏座像長ケ五尺行基ノ作ト云脇士不動毘沙門共ニ木仏立像長ケ三尺六寸行基ノ作ト云傳フ

前立日光月光共ニ木ノ立像長ケ二尺二寸五分行基ノ作ト云傳フ

十二神木ノ立像長ケ三尺行基ノ作ト云傳フ

庫裡　七間ニ四間

報恩寺　境内東西十七間南北二十間

村内ニアリ真言宗ナリ恵日山無量院ト云本寺

同郡滝谷村宝藏寺ナリ延喜元年ノ建立ト云ヘ
氏何人ノ開基ト云事詳カナラス恵圓ト云僧ノ
中興セシ寺ト云
本堂八間ニ六間本尊阿弥陀如来木佛立像長
二尺五寸九分聖徳太子ノ作ト云傳フ
脇士觀音勢至氏ニ木佛立像長ケ一尺二寸四分
庫裡八間ニ四間
免除地
六社明神社　若宮稲荷社　諏訪社二社
山王社　十王堂二ヶ所　觀音堂

薬師堂　阿弥陀堂　宝泉寺　報恩寺
浄土寺

## 端村

笹小屋
本村ヨリ午ノ方三十丁ニアリ戸數三軒

刈羽郡原田庄曽地郷

曽地新田

柏崎陣屋ヨリ艮ノ方一里十八丁余ニアリ東西一丁斗南北十間斗戸数十三軒向沓ニトレカラス四至東ハ与板領花田村ヘ十丁斗西ハ正明寺村ヘ十五丁斗南ハ吉井村ヘ十五丁斗北ハ安西位太郎知行所大沼村ヘ一丁斗領主ノ次第曽地村ニ同シ

大塚川

村ノ子ノ方三丁斗ニアリ水源流末ノ事ハ大塚村

ニ出ス所ニ同シ

橋二ヶ所

二ヶ所共ニ村ノ北ノ方ニアリ耕地往来ノ小橋ニテ大塚川ニ架ス

堰一ヶ所

村ノ西ノ方三丁ニアリ大塚川ヲ堰高サ九尺長サ八間巾六間花田村大沼村曽地村当村四ケ村ノ養水ナリ

埋樋六ヶ所

六ヶ所共ニ悪水ヲ掃フ樋ニテイツレモ村ノ側ニアリ

掛樋二ヶ所

二ヶ所共ニ村ノ西ニアリ養水ノ為ニ設ケヲリ

神明宮 社地東西十間南北四間

社家 曽地村 ヨノ々筑前

村居ノ南ニアリ村ノ鎮守ナリ祭ハ二月十六日

社六尺四方

一ノ鳥居 高サ八尺巾六尺

二ノ鳥居 高サ巾共前ニ同シ

免除地

神明宮

刈羽郡原田庄曽地郷
吉井 村豆村 端 菊尾 黒川
柏崎陣屋ヨリ寅ノ方二里余ニアリ村長サ東西
二丁計南北六丁計戸数百七十七軒向脊ヒトし
カラス四至ハ東ハ長鳥村ヘ一里計西ハ下大新
田村ヘ十五丁計南ハ矢田村ヘ五丁計北ハ曽地
村ヘ五丁計地界ハ地所交錯シ定リナラス貞治
年間上杉元近将監憲栄ノ幕下赤田牧領ノ城主斎
藤下野守ノ領トナル慶長三戌年景勝奥州会津
ヘ封ヲ移シテノ後豊臣家ヨリ検地アリテ堀久

太郎秀治ノ領トナル慶長十五年ヨリ越后少将
忠輝卿ノ領元和二年ヨリ稲垣平右エ門ノ領ト
ナル同六年ヨリ松平伊豫守ノ領トナル是ヨリ
後領主ノ次第正明寺村ニ同シ

トヾメキ橋

村ノ内ヲ流ルヽ山沢ヨリ出ル所ノ小川ニ架ス
長サ三間三尺巾一間

戸口橋

村ヨリ西ノ方二丁斗ニアリ田所ノ川ニ架スル
橋ナリ長サ二間巾三尺五寸

前田橋

村居ノ北ノ方山沢ヨリ出ル所ノ流レニ架ス長サ
二間巾三尺

堰三ヶ所

字トヾメキ堰ハ山沢ヨリ出ル流レヲ村内ニテ
堰巾二間三尺字台口堰ハ前ノ川続ニテ村ヨリ
三丁斗西ノ方ニテ堰巾二間字前田堰ハ是モ山
澤ヨリ出ル小川ヲ村内ニテ堰巾一間三尺也三
ヶ所ノ堰アリテ水ヲ引テ村辺ノ耕地ニ灌リ

溜五ヶ所

字入田淵ハ村ヨリ辰巳ノ方一丁斗ニアリ字古
池ハ村ヨリ未ノ方一丁斗ニアリ字左山淵ハ村
居ノ西ノ方ニアリ字長橋淵ハ村居ノ北ノ方ニ
アリ字茶山淵ハ村ヨリ東ノ方一丁斗ニアリ共
ニ村ノ養水ナリ

御蔵一ケ所

村ノ内ニアリ事ハ曽地村ノ御蔵ニ同し

天満宮 社地東西六間 南北十五間 別当 清月寺

村ヨリ申酉ノ方ニ丁斗ニアリ村ノ鎮守ナリ此
神霊ハ菅丞相自作ニして住度ヨリ飛来しりト
云傳フ社地ニ杖石ト云ヘル石アリ竜燈モ折々
アカルト云縁起ハ清月寺ニ蔵メアリシカ池魚
ノ災ニ罹テ失タレハ今土人ノ云傳ヘ所ヲ挙ヘ
リミ祭ハ三月二十五日ナリ

社 一間ニ四尺神躰木ノ座像菅家ノ御自作ト
云長サ一尺九寸実ニ威厳アル処ノ神像ナリ

鳥居 高サ八尺六寸巾七尺三寸

神明宮 社地東西十五間 南北二十四間 村支配

村居ノ北ノ方ニアリ祭ハ三月十一日ナリ

社 石ノ小祠ナリ

## 薬師堂 境内廿三間四方　農夫　重右エ門持

村ノ丑寅ノ山上ニアリ昔ヨリ安置ストイヘ氏何レノ比ヨリ安置セシニヤ詳ナラス縁日四月八日ナリ

堂三間ニ二間三尺本尊木佛立像長二尺三寸

## 十王堂 境内東西七間南北十間　村支配

村居ノ丑ノ方ニアリ今堂モナクシテ只地蔵尊閻魔王ノ二躰露頭ス共ニ石像地蔵ハ長ケ二尺五寸閻广ハ長ケ二尺二寸縁日五月十六日也

## 十王堂 境内東西十八間南北十間三尺　同上

村居ノ西ノ方ニアリ縁日正月十六日ナリ

堂三間ニ二間十王共ニ木佛立像長ケ三尺二寸

## 清月寺 境内東西八十間南北七十間

村内ニアリ禅宗ニシテ山号ヲ瑞巖山ト云暦仁元戊年鎌倉建長寺ノ開山佛印大光禅師ノ開基ト云佛印奥州下向ノ折カラ当国ノ一宮伊夜日子ノ社ヘ詣ケル時当村ニ滞留シテ此地ハ真言宗ノ旧蹟タル事ヲ聞テ再ヒ伽藍建立セシ事ヲ説ケレハ土人尽ク皈依シテケレハ遂ニ堂宇ヲ

直丹考
文禄慶長間幾ゾクモナシ若シハ永禄ナラシカ今ニ見ヘ又ノコヽ

建テ清月寺ト号ス其後文禄年間ニ至テ廢レタ
ルヲ慶長元年同国蒲原郡石瀬村ノ種月寺ヨリ
體吉ト云僧来テ寺ヲ再興ス則之ヲ中興ノ開山
トス縁起ハ回禄ニ罹ニ失リシ只過去帳ト佛印
ノ像ハ存在シテアリ本寺ハ同国蒲原郡石瀬村
ノ種月寺也

客殿 七間余ニ九間萱葺本尊釈迦如来木佛坐
像長サ一尺三寸
開山ノ像長サ二尺二寸余裡ニ当寺開基鎌倉建
長寺開山佛印大光禅師暦仁元戌年三月十六日
トアリ

庫裡 五間ニ十一間萱葺

善法寺 境内東西七十間南北百間
村ノ内ニアリ禅宗ニテ山号ヲ安養山ト云当村
清月寺ノ末寺ニシテ乃チ瑞巌山ノ中興開山ノ
二祖莊山コノ寺ヲ創立スト時慶長十四年酉也

客殿 四間ニ六間萱葺本尊阿弥陀如来木佛長
サ一尺三寸安阿弥ノ作

庫裡 二間ニ四間萱葺

松尾寺 境内東西三十間南北十五間

村居ノ南ニアリ禅宗ニテ山ヲ椿木山ト云此寺
モ善法寺ト同シク清月寺ノ二祖荘山延宝三卯
年ノ開基ニ云 按ニ荘山善法寺ヲ創立セシハ慶長十四年直ナレハ当寺ヲ創立セシハ荘山ニハアルヘカラス年代ヲヘタツヿ甚ニ遠シサレハ年号ノ傳アヤマルモノ欤僧ノ名ヲ傳誤ルモノ欤可疑 則清月寺ノ末山ナリ本尊十一面観
音ハ当国順拝札所ノ二十六番ナリ土人ノ云傳
ル詠歌ニ
松尾寺ト聞テ尋テ来テ見レハ前ノトヽメキ
ワハキナルラン
客殿 三間ニ四間 萱葺本尊十一面観世音木佛

立像長ケ三尺行基ノ作ト云
受佐寺 境内東西廿二間南北十四間 浄土真宗ニテ大悲山阿弥陀院ト
云イツレノ比ニカ有ケレ当村ニ慶了ト云者有
ケルカ自ラ剃髪シテ京師ヘ登リ東本願寺教如
上人ノ弟子トナリテ 職事ヲ勤メケヘカ後当村ヘ
カヘリ草庵ヲ結テ住ケルトナリ元和九年癸亥
本山ヘ請テ今ノ寺号ヲ許サレキ本寺ハ乃チ京
師東本願寺ナリ
本堂 九間ニ十間 萱葺本尊阿弥陀如来木佛立

像長ケ二尺三寸五分
庫裡　六間ニ八間萱葺
塔頭　證源寺
願位寺
判官石
村内字赤坂ト云所ニアリ源義経奥州下向ノ時
此地ニ過リ刀劍ヲ様シ見玉ヒシ石ナリ三ツニ
ワレテアリ今土人判官三枚ニ唱ヘト云

松杦巖　狗沓　暑蘋
免除地
天満宮　清月寺ヽ善法寺　松尾寺　受位寺
端村
菊尾
本村ヨリ寅ノ方一丁斗ニアリ村長サ東西十五
間斗南北一丁斗戸數十四軒向沓ヒトヒカラス
按スルニ此村ノ源五兵衛ナル所藏齋藤下野守

朝信ノ文書ニヨレハ元来菊尾寺ノ旧地ナル
ヘシナレハ此旧場ヲ廃ノ端村ヲ開シナラン
乃チ其旧地ノ名ヲ因テ村ノ名トセシナルヘシ
朝信ハ今ノ与板領赤田村ノ古城主也

堰一ヶ所

村居ノ北ノ方ニアリ山沢ヨリ出ル処ノ細流ヲ
堰テ耕地ニ引ク

観音堂 境内東西十五間南北十二間 農夫源五兵衛持

村居ノ西ノ方ニアリ 縁日三月十八日 按スルニ縁起来歴

定ナラサレトモ観音堂ヲ預ル処ノ源五兵エカ蔵スル処ノ文書ニヨレハ此ノ観音ハ菊尾寺ノ本尊ニテ則チ寺ノ堂地ナルカ

堂 三間二尺ニ二間五尺本尊木仏立像長ケ二
尺一寸

右観音堂支配人源五兵衛カ蔵スル処ノ古文書
五通左ニ記ス

斎藤下野守朝信之書出

菊尾寺之事

読誤注

為祈願所
如前々諸役
之事、永代令免除
兼又於陣取
之輩有之者可成敗者也

仍如件
天文十九年
六月十六日　信長（花押）
高尾寺
　参

同

菊尾寺事先
判尚任抱置中候
寺社役捨可相居者
去様之以遂如件
元亀四年

六月十六日　朝信

菊尾寺
分参人

按ルニ叶斎藤下野守朝信ハ先祖利仁将軍ヨリ
出テ斎藤苗胤代々越后赤田保ノ今赤田村ニ古城蹟有テ下野
守カ城蹟ト云ナレバ赤田保ハ今ノ赤田村ナル事疑ナカラン地頭ニテ上杉
家ノ大身四家老ノ其一ナリシ人ニテ工夫至テ
深ク謀アリ謙信他国ニ軍ヲ出ス時ハ手強キ方
ヘ必ス此朝信ヲ向ラヘナシハ天文年中謙信君
年ノ時ヨリ先年ヲ承テ度々ノ手柄高名勝テ計
フヘカラス川中島五ケ度ノ合戦ニモ朝信ヲ先
ヘ向ラレ遂ニナシモ敵ニ押付ヲ見セスシテ信
玄ノ先手ヲ追返シト云後景勝代ニモ三郎ト取

合ノ内ニモ朝信謀ヲ以テ本意ヲ遂ラレ景勝誓
詞ヲ二度マテ取替シテ深ク頼マレ越后ニテ童
ノ戯ニモ越后ノ斎藤鬼斎藤ト申タヘ程ノ人ニ
テ天性忠義仁愛ノ情深ク士卒ヲ懐ケ百姓ヲ撫
ケヘ故万人恩ヒ付ノ事嬰児ノ母ヲ慕フカ如リ
ニ有ワルト云又朝信倹約ヲ守テ財ヲ得レハ士
卒ニ施シ人馬ヲ蓄ヘ兵具ヲ調ヘ城砦ノ作事ニ
怠ラス朝信自ラ鍬ヲ執リシユヘ士卒モ百姓モ
力ヲ竭シケルトナリ斯ク義信ノ志シ厚キユヘ
謙信敵城ヲ攻取ハ度ニ朝信ヲ城主ニ不仰ト云

事ナシヲシハ大軍ニ囲マレ遂ニ城ヲ開ケ渡シ
タヘコナシ一代ノ軍功自身手ヲ下シタヘ手柄
直取ノ高名都テ百度ニ及ヒシト云

景信之書出

為粟屋刑部丞
寺社分百貫如
前々被宛行来
之候急度可致
奉公者也仍如件
天正拾七
二月二日　景信

[illegible]

按ルニ北越軍記長尾ノ一門ニテ古志郡ノ内ヲ領ス古志景信ト云人アリ天文以後ノ人ナリ此人ナルヘキ歟

古文書 何人ノ書出ニヤ不詳

蔦屋[illegible]

[illegible]

者也仍如件

天正十七年

此旨書[illegible]也

右之[illegible]

井上正好之書出

萬屋利[illegible]

[illegible]此数揃[illegible]

[illegible]

[illegible]人の[illegible]

天正十七年丑七
月十二日 容 [花押]

利尚 朱

此近好ト云人不詳未ノ二通モ上杉家植下ノ

人ナルベシ

免除地

観音堂

黒川

本村ヨリ卯ノ方五丁斗ニアリ東西二丁斗南北

十一間斗戸数十二軒向脊ヒトヒカラス

直舟考下目ヨリ見ヘ日ハ寸昔川ノ下村ノ手ヲ遂セ乃序之ノ名ミ

黒川

村ノ内ヲ流ヘ村ノ山沢ヨリ出ヘ村ヒノ流レナ

リサ川ノ名ニ因テ村ノ名トス

黒川橋
村ノ内ニアリ長サ十二間三尺巾四尺則チ黒川ニ架ス

白山社 社地東西十二間南北十二間 村支配
村居ノ北ノ方ニアリ祭ハ三月廿五日

社 九尺四方